



一人ひとりの夢。思いを大切に

# しなふくニュース

編集人 しなふくニュース編集委員会 発行人 永田 元  
 発行所 品川総合福祉センター 〒140-0003 東京都品川区八潮5-1-1  
 電 話 03(3790)4839 法人URL <http://www.shinafuku.com> E-mail [info@shinafuku.org](mailto:info@shinafuku.org)



青稜中学校の皆さんに囲まれて  
(プチレーブ店舗前で。4面関連記事)

写真撮影のためマスクを外しています

- 目次**
- (一) らうんじ
  - (二) 令和3年度 基本方針・運営方針
  - (三) 火災予防業務協力者表彰／リーダー会活動班紹介
  - (四) 青稜中学とプチレーブ
  - (五) ボランティア紹介／私たちの風景⑥
  - (六) 豆知識／しなふくの窓

## らうんじ

午後三時過ぎ、毎日のように、テレビを点ければ、「東京都、今日のコロナウィルス感染者数は」などと発表され、何とも言えない緊張感と重苦しさの連続でした。しかし、第一四七号の「しなふくニュース」が発行される頃にはきっと収束されている事を切に願っています。

さて、そのような中、昨年度は利用者の皆さんのが毎年楽しみにされている、旅行や、サロン、カラオケなどの余暇支援が提供出来ず、責任者として大変申し訳なく思っています。

日頃作業では見られない新鮮な一面が見られ、職員はそこで新たな発見をして、そしてその方々をもつと知り、少しでも毎日が楽しく過ごせるよう、努力して参りました。それでも利用者の皆さんには、毎日が楽しく過ごせるよう、努力して参りました。それから先、少しでも長くさつきへ通所したいと感じて頂けるよう職員一丸となつて精進して参ります。

また、品川総合福祉センターすべての施設を利用されている方々も、これから先、長く利用したいと感じて頂ければ幸いです。本年度もどうぞ宜しくお願ひ申上げます。さつき施設長 日高昭芳

今年度は中期経営計画最終年にあたり法人が抱える重要な課題について今後の新たな発展につなげる一年とします。

**① 中期経営計画について、収支改善を最重要課題として稼働率向上、人件費・委託費などのコスト削減対策を講じます。**

利用者の人権への配慮、職員の専門性を高め人権意識・倫理観の醸成を進めます。人材採用の工夫、働き方改革への取組みでワークライフバランスを考え働きやすい職場を考

かもめ園身体部門で、節分の豆まき、全員オニ？

**② 八湖北保育園令和四年度運営移管に向けて、移管準備室を開設します。**

③ 八潮中央保育園の改修を令和四年度に控えその準備を行います。

④ 八潮南特別養護老人ホームでのICT技術導入について検討し、実施します。

⑤ 八潮南特別養護老人ホーム増改築計画について、区と共に計画案の検討・作成に取り組みます。

⑥ 高齢障害者相談について実績を踏まえ、区の方針に合わせ今後の方向性を検討します。

⑦ 各事業とも利用者の高齢化、障害程度の重度化に対応するため、医療体制の強化、ICT技術検討を進めます。

⑧ 法人設立40周年に向け記念行事の検討準備を進めます。

① 経営基盤の安定化  
② 良質なサービスを多くの利用者に永続的に提供していくために財政基盤の安定化を進

③ ラインの活用等効果的な採用活動を進めます。職員の健康意識を高め、安全で健康的な職場環境を整備します。適切な人事・労務管理を行うことで人材の定着を図ります。

④ 職員育成、職場環境改善

⑤ 地域社会への貢献

⑥ 地域の福祉ニーズを把握し、行政関係機関との連携の中で、地域福祉の推進を図ります。

⑦ 経営理念に基づき社会福祉法人の責務を果たしていくため、関連法の遵守、業務管理の適正化を進めます。

⑧ 利用者の自己決定を重んじ、個人の尊厳に配慮した良質なサービス提供に努め、職員の



さつき 昼食後の休憩のひと時

**一、基本方針**

今年度は中期経営計画最終年にあたり法人が抱える重要な課題について今後の新たな発展につなげる一年とします。

**二、重要課題**

① 中期経営計画について、収支改善を最重要課題として稼働率向上、人件費・委託費などのコスト削減対策を講じます。

② 八湖北保育園令和四年度運営移管に向けて、移管準備室を開設します。

③ 八潮中央保育園の改修を令和四年度に控えその準備を行います。

④ 八潮南特別養護老人ホームでのICT技術導入について検討し、実施します。

⑤ 八潮南特別養護老人ホーム増改築計画について、区と共に計画案の検討・作成に取り組みます。

⑥ 高齢障害者相談について実績を踏まえ、区の方針に合わせ今後の方向性を検討します。

⑦ 各事業とも利用者の高齢化、障害程度の重度化に対応するため、医療体制の強化、ICT技術検討を進めます。

⑧ 法人設立40周年に向け記念行事の検討準備を進めます。



かえで荘 日常の一コマをパチリ

# 令和二年度 基本方針・運営方針

作っています。

**三、実施方針**

① 経営基盤の安定化

② 良質なサービスを多くの利用者に永続的に提供していくために財政基盤の安定化を進

用活動を進めます。職員の健康意識を高め、安全で健康的な職場環境を整備します。適切な人事・労務管理を行うことで人材の定着を図ります。

③ ラインの活用等効果的な採用活動を進めます。職員の健康意識を高め、安全で健康的な職場環境を整備します。適切な人事・労務管理を行うことで人材の定着を図ります。

④ 職員育成、職場環境改善

⑤ 地域社会への貢献

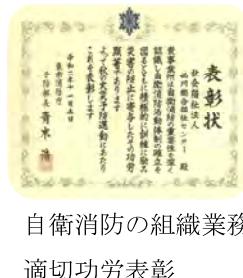
⑥ 地域の福祉ニーズを把握し、行政関係機関との連携の中で、地域福祉の推進を図ります。

⑦ 経営理念に基づき社会福祉法人の責務を果たしていくため、関連法の遵守、業務管理の適正化を進めます。

⑧ 利用者に対する不適切な言動や行動を根絶します。

令和二年十一月五日、秋季全国火災予防運動の一環として、東京消防庁より「自衛消防の組織業務適切功労」（品川総合福祉センター）、「防火管理者業務適切功労」（同・防火管理者）の表彰を受けました。

品川総合福祉センターの建物には、消防器や屋内消火栓はもちろん、自動火災報知機やスプリンクラーなどの防災機器のほかに、避難経路、防火扉、非常階段など重要な設備がたくさんあります。日頃からそれらの管理、点検等を行い、毎月しつかりと自衛消防訓練を実施して、利用者の安全と災害の防止に努めています。今回はそのことが認められ、受賞につなが



自衛消防の組織業務  
適切功労表彰

東京消防庁の方と記念撮影

（令和元年）に、全国で発生した火災の総件数は三万五千五百三十八件。毎日どこかで百三件の火災が発生していることになります。東京都の火災件数は毎年減少していますが、それでも令和二年上半期に千九百十件の火災がおきています。

今回の受賞を励みに、これからも一層防火防災対策に力を入れ、職員全員で安心安全な品川総合福祉センターを作つてまいります。

表彰を受ける長野美行施設長

（令和元年）に、全国で発生した火災の総件数は三万五千五百三十八件。毎日どこかで百三件の火災が発生していることになります。東京都の火災件数は毎年減少していますが、それでも令和二年上半期に千九百十件の火災がおきています。

では、五回にわたって、班の活動をご紹介していきます。

活動班の一つ「風よ！」は、法人の社内報を製作する班です。「職員を元気にする」というのをテーマに掲げ、現在は七名で、年四回発行しています。

内容は、新人・永年勤続表彰の職員の紹介・職員の趣味や特技を紹介したり、自衛消防訓練などでの職員の頑張りや、法人内事業所のお祭りなどへの参加協力の案内、各事業所の業務内容の紹介・職員が利用できるけれど、使われていない便利な制度や福利厚生の紹介など様々なものを取り上げています。

「風よ」を通して、法人内の連携を強化し、互いに助け合える風土を目指しています。

**品川総合福祉センターが  
火災予防業務協力者表彰  
を受けました！**

りました。  
一昨年（令和元年）に、全国で発生した火災の総件数は三万五千五百三十八件。毎日どこかで百三件の火災が発生していることになります。東京都の火災件数は毎年減少していますが、それでも令和二年上半期に千九百十件の火災がおきています。

では、五回にわたって、班の活動をご紹介していきます。

活動班の一つ「風よ！」は、法人の社内報を製作する班です。「職員を元気にする」というのをテーマに掲げ、現在は七名で、年四回発行しています。

内容は、新人・永年勤続表彰の職員の紹介・職員の趣味や特技を紹介したり、自衛消防訓練などでの職員の頑張りや、法人内事業所のお祭りなどへの参加協力の案内、各事業所の業務内容の紹介・職員が利用できるけれど、使われていない便利な制度や福利厚生の紹介など様々なものを取り上げています。

「風よ」を通して、法人内の連携を強化し、互いに助け合える風土を目指しています。

## リーダー会活動紹介 part 1 風よ班



風よ！第42号

4面の中の一面部分

ターザーには、四十四名のリーダーがあり、月に一回の会議を行っています。現在リーダー会は五班に分かれ、法人の事業向上のため、奮闘しています。このコーナーでは、五回にわたって、班の活動をご紹介していきます。



風よ！第45号

永年勤続表彰者の紹介紙面

四月に班のメンバー全員で年間の大まかな記事内容を考え、役割分担し、計画に沿って、記事の依頼・取材・作成・発行をしていきます。

内容は、新人・永年勤続表彰の職員の紹介・職員の趣味や特技を紹介したり、自衛消防訓練などでの職員の頑張りや、法人内事業所のお祭りなどへの参加協力の案内、各事業所の業務内容の紹介・職員が利用できるけれど、使われていない便利な制度や福利厚生の紹介など様々なものを取り上げています。

「風よ」を通して、法人内の連携を強化し、互いに助け合える風土を目指しています。



中学生の手書きの絵と説明付きの  
アイデア満載のメニュー!!

下神明駅徒歩1分のところにある、パン工房ブチレーブに、昨年思いがけないプレゼントをいただきました。ご近所の青稜中学校二年生・三年生の三十六名から、「パン新商品のアイデアメニュー」が届いたのです。ブチレーブでは、驚きと嬉しさで一杯！ 法人内に温かい気持ちが広がりました。

青稜中学校では独自の「ゼミナール」授業という中で、教科横断型の授業を主として、教科に関わらず、自分たちでアイデアを提供する」というテーマを取り上げてくださいました。企画につながりました。「何から考えたらいいか」と戸惑う生徒たちが、山田先生のちよつとしたヒントで自ら積極的に調べ、新商品の見た目だけでなく、誰のためのパンなのか等の作り手としての思考、また買い手としての気持ちまでも表現されたメニューが作成されたことを知りました。生徒さんのアイデア満載の新商品メニューにも驚きました。御校の取組みや、生徒さんの無限の可能性や自主性をうまく引き出していくらつやる先生の授業にも、感銘

考えモノを作りだしたり表現することを大切にしているそうです。ブチレーブのお客様としてだけではなく、違った関りができないかと、担当の山田紋先生が「パンの新商品アイデアを提供する」というテーマを取り上げてくださいました。企画につながりました。「何から考えたらいいか」と戸惑う生徒たちが、山田先生のちよつとしたヒントで自ら積極的に調べ、新商品の見た目だけでなく、誰のためのパンなのか等の作り手としての思考、また買い手としての気持ちまでも表現されたメニューが作成されたことを知りました。生徒さんのアイデア満載の新商品メニューにも驚きました。御校の取組みや、生徒さんの無限の可能性や自主性をうまく引き出していくらつやる先生の授業にも、感銘

## 中学生の思いを形に! 青稜中学とブチレーブ



を受けました。

生徒さんから感想をいただき、いるので、一部抜粋して紹介します。



青稜中学校の生徒さんより  
「アイデアメニュー、どうぞ！」  
「ありがとうございます！！」

●お昼時、育ち盛りかつ忙しい学生がどんなパンを食べた  
いと思うか考えながらデザインさせていただきました。身近にあるパンを食べたいと思うパンを実現する機会をくださり、本当にありがとうございました！ ●利益まで考えていると色々思い付いたのがダメになつたりした。利益が大事であることを痛感した。●自分たちが参考になつたら嬉しいなと思っています。●学校生活で

レーブの新商品を考えてみて、食べる人がどんな気持ちで食べるかなど、色々なことを考えて新商品を考えるのでとても大変でした。今まで新商品を考えるということがなかつたので、この機会に生産者・販売者の方の気持ちや、パンについて知ることができ良かったです。

青稜中学校の生徒さん・先生方にとつて、身近な存在になることができたブチレーブのお昼のパン。コロナ禍で楽しみが少なくなつてている昨今ですが、美味しいパンで笑顔になつていただけるよう従業員・職員一同、より一層頑張ります。そして、皆さんのアイデアメニューから実現可能なものについて、試作品を作り検討を重ねています。お店に並ぶ日を乞うご期待！

# ボランティア紹介

～品川区障害者地域活動支援センター「逢」堀礼子様・松本秀瑞様～



くまのぬいぐるみ  
を作成中です

今回は、品川区立心身障害者福祉会館 品川区障害者地域活動支援センター「逢」に月二回、創作教室（手芸）自主グループで、利用者にパッチワーカーを教えてくださっている堀礼子さんと松本秀瑞さんをご紹介します。

堀さんは平成六年から、松本人は平成五年から活動をして下さっています。お二人は糸の会のメンバーでもあり、月一回中延複合施設での活動の他、法人からお願いした縫物

用品者は一つの作品を仕上げるのに数ヶ月要することもありますが、お二人の抜群のサポートで、作品を制作し、障害者作品展等に出品もしています。



堀さん（後）、松本さん（前）  
の素敵な笑顔に癒されます  
(写真撮影のためマスクを外しています)

や、本格的な洋服のお直しなど、幅広く活動されていらっしゃいます。教室では、利

用者は一つの作品を仕上げるのに数ヶ月要することもありますが、お二人の抜群のサポートで、作品を制作し、障害者作品展等に出品もしています。お二人は糸の会のメンバーでもあり、月一回中延複合施設での活動の他、法人からお願いした縫物

## 私たちの風景 Vol.6 八潮中央保育園



レストランのコックさんになっちゃった！

子ども達は、ままごとやごっこ遊びが大好きです。二歳児の子ども達は保育園ごっこが大好きで、大好きなのが子ども達はお母さんになりきっています。保育園はクッショングを並べて完成。「おはようございま

す。元気です。お迎えは十七時でお願いします。」と保育士役の職員に、「お母さん、お母さんが話すことをしっかりと真似ます。元気です。お迎えは十七時でお願いします。」と保育士役の職員に、「お母さん、お母さんが話すこと



赤ちゃん役になるのも楽しいね！

時間が一人ひとり違い、ちゃんと自分の迎えの時間になつていてるので職員も「おはようございます。赤ちゃんのお迎え時間は一人ひとり違い、ちゃんと自分の迎えの時間になつていてるので職員も「おはよう

人に話したくなる！

## 東京2020オリパラ雑学



今回は二〇二〇年に開催予定でありましたが、残念ながら延期となつてしまつた東京2020オリンピック・パラリンピックについての豆知識を紹介させていただきます。



東京2020組織委員会 発表資料

## 豆知識

晴らしい事だと思います。他にも選手村で選手用に採用されたベッドのフレームは、なんと段ボール製だそうです。エコとはいえ強度が心配になりますが、段ボールは重ねる事で耐久性を上げることが可能とのことです。

そのため、二百キロまで耐えられるベッドを作り上げることができ、このようない寝具が選手村に導入されるのは、今回のオリンピックがはじめてだそうです。

**福祉機関勤務の人**  
慈悲博愛総べて惟れ仁  
輔育養護勞何ぞ大なる  
霜辛雪苦肉親に代わる  
宿命の児女其の愛に活ける  
感謝感激涙巾に滴る  
噫兒兮汝なんぞ幸福なる  
神明仏陀常に隣となる



福祉の天使に題す

## しなふくの恋

このコーナーは、品川総合福祉センターで、普段は目に留まらない「素敵なもの」を紹介するコーナーです。

かもめ園知的部門のご家族、石沢甚十郎氏が福祉施設の職員への感謝の気持ちを詩吟の先生に依頼して漢詩にしてくださったものです。

平成九年に額にして寄贈してくださいました。現在は一階多目的室に飾ってあります。

大変ありがとうございます。今後もこのようないきたいと思います。

松口月城 作